

京都市の支援学校の

# 企業就職に向けた 取組について

平成26年11月12日（水）  
京都市総合支援学校  
（特別支援学校）  
進路指導主事会

# 京都市内の支援学校（普通科）

- ✿ 京都市立北総合支援学校（上京区）
- ✿ 京都市立東総合支援学校（山科区）
- ✿ 京都市立西総合支援学校（西京区）
- ✿ 京都市立呉竹総合支援学校（伏見区）
- ✿ 京都市立鳴滝総合支援学校（右京区）
- ✿ 京都教育大学附属特別支援学校（伏見区）

# 京都市内の支援学校（職業学科）

- ❁ 京都市立鳴滝総合支援学校（右京区）
  - ・ 生活産業科

**メンテナンス/クリーニング/福祉・介護**

- ❁ 京都市立白河総合支援学校
  - ・ 産業総合科（左京区）

**食品加工/農園芸/情報印刷**

- ❁ 京都市立白河総合支援学校 東山分校
  - ・ 地域総合科（東山区）

**地域コミュニケーション**

京都市内の支援学校

高等部 3 年生

企業就労を目指すのは

**7 7 名**

# 職場体験実習までの流れ

# 1 担当者が職場を訪問

- 職務分析
- 環境のアセスメント
- 通勤の仕方

**実習が可能かどうかの見極め**

## 2 生徒の人選

- 仕事内容のマッチング
- 職場環境のマッチング
- 通勤手段のマッチング

**ジョブマッチングは大切な要素**

# 3 実習先や生徒との打ち合わせ

- 実習先とは  
具体的な内容の詰め
- 生徒とは通勤の仕方  
実習の事前学習

**失敗を防ぐ準備**

## 4 本人の訪問

### 見学や面接としての位置づけ

- 職場を知る
- 仕事を知る
- 通勤手段を知る

**本人・実習先共に不安を解消**

## 5 実習の開始

必要に応じて担当者（教師）が付く

- 通勤への支援
- 仕事への支援

実態に応じてフェイダウト

## 6 実習中

**担任や担当者，保護者が参観に行く**

- **実習先が困っていることの解決**
- **本人が困っていることの解決  
(実習ノートの利用)**

**実習中の課題にすぐに対応**

# 7 実習の終了

## まとめの会

- 実習の評価をしてもらう  
(本人・保護者・学校)

**今後の授業や次回の実習に活かす**

## 8 雇用の見極め

- 雇用の可能性がある場合は最初に依頼する
- 実習を通して働けるかどうかを確かめる

**OKの場合は再度の実習を組む**

# 支援学校の生徒は

実習をさせていただける  
(雇用をしていただける)

企業を求めています

# デュアルシステム推進ネットワーク

協力企業と共に知的障害のある生徒の雇用をもとめています

- 企業内で障害者理解のある方が  
仕事を社内で探し、集めてもらう
- 障害のある人を雇用することのメリット

# 生徒達が得意なこと

- 反復定型の仕事  
同じことを繰り返す持続力
- 分かりやすい仕事  
手順書や視覚支援の活用

真面目に一生懸命とりくめること

# 職域の広がり

- レジの仕事
- サービス業
- 事務系の仕事
- 福祉施設での後方支援業務

**可能性は広がりつつあります**

# まずは・・・

- お電話をください！
- 学校見学もOKです！
- できる方法を学校と一緒に探って頂ければ幸いです

**よろしくお願いします！！**